

# 国立大学法人滋賀大学・PwCあらた有限責任監査法人共同セミナー 「データサイエンスと次世代における 会計監査」

**pwc**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年11月、国立大学法人滋賀大学(以下、滋賀大学)とPwCあらた有限責任監査法人(以下、PwCあらた)は、連携協定を締結し、本年よりデータサイエンス分野での共同研究を開始しました。このたびの連携協定の一貫として、9月に東京にて「データサイエンスと会計監査の関わり」を滋賀大学と開催いたします。

IoT、ビッグデータの活用など情報通信技術の発展により、ビジネス、医療、教育、行政などあらゆる分野でデータ分析力が求められています。滋賀大学は2017年4月、日本初の「データサイエンス学部」を新設し、文理融合型カリキュラムを通じて、データ収集、分析から意思決定、さらに新たな価値創造までを担える人材の育成を構想しています。実践的な教育プログラムの開発にあたり、PwCあらたは会計監査において培った知見・経験を提供することで協力しています。

今回のセミナーでは、データサイエンスに必ずしもなじみのない方を念頭に、同学データサイエンス学部長である竹村彰通先生より「次世代におけるデータサイエンス研究」(仮)との基調講演の後、研究会メンバーのうち3名よりデータサイエンスと会計監査の関わりについて説明させていただきます。さらに、PwCあらた基礎研究所専門研究員の鳥羽至英先生より総括を行います。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

国立大学法人 滋賀大学 理事(副学長) 須江雅彦  
PwCあらた有限責任監査法人 執行役副代表 木内仁志

## 開催概要

- 日時: 2017年9月13日(水) 15:30~18:00 (受付開始 15:00~)
- 場所: PwCあらた有限責任監査法人 セミナールーム  
東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 15階  
(アクセス:<http://www.pwc.com/jp/ja/assurance/corporate/map-otemachi.html>)
- 主催: 国立大学法人 滋賀大学、PwCあらた有限責任監査法人
- 定員: 80名  
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 対象: AI・データサイエンス関連部門、情報システム、経営企画、内部監査部門の方  
※同業種の方からのお申し込みはお断りします。
- 費用: 無料(事前登録制)
- プログラム: 裏面をご参照ください
- お申し込み: 以下ウェブサイトよりお申込み下さい。  
**<http://www.pwc.com/jp/seminar4>**
- お問い合わせ: PwCあらた有限責任監査法人セミナー事務局 担当:小林、元田  
E-mail: [pwc.seminar.mailbox@jp.pwc.com](mailto:pwc.seminar.mailbox@jp.pwc.com)

### ■個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwCあらた有限責任監査法人の個人情報保護方針に従って適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、PwCあらた有限責任監査法人のウェブサイトの個人情報保護方針(<http://www.pwc.com/jp/ja/japan-sitemap/japan-privacy/assurance.html>)をご覧ください。

# 共同セミナー「データサイエンスと次世代における会計監査」プログラム

時間	内容	講演者
15:00-15:30	開場/受付	
15:30-15:40	主催者挨拶	国立大学法人滋賀大学 理事(副学長) 須江 雅彦  PwCあらた有限責任監査法人 執行役副代表 木内 仁志
15:40-16:10	【基調講演】 「次世代におけるデータサイエンス研究」(仮)	国立大学法人滋賀大学 データサイエンス学部長 竹村 彰通
16:10-16:30	「会計監査におけるデータサイエンスの役割」	PwCあらた有限責任監査法人 PwCあらた基礎研究所長 山口 峰男
16:30-16:40	休憩	
16:40-17:10	「会計不正検出の統計モデルの展開と可能性」	国立大学法人滋賀大学 経済学部准教授 宮西 賢次
17:10-17:40	「日本におけるAI研究の今」(仮)	国立大学法人滋賀大学 データサイエンス学部教授 齋藤 邦彦
17:40-17:55	総括コメントおよび質疑	【コメンテーター】 PwCあらた基礎研究所 専門研究員 鳥羽 至英
17:55-18:00	閉会の挨拶	同上、山口 峰男

※プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 講演者のプロフィール

### 国立大学法人滋賀大学

#### データサイエンス学部長 データサイエンス教育研究センター長 竹村 彰通

1976年東京大学経済学部経済学科卒業。1982年に米国スタンフォード大学統計学科 Ph.D. 米国スタンフォード大学統計学科客員助教授、米国パーデュー大学統計学科客員助教授を経て、1984年東京大学経済学部助教授に就任。1997年より東京大学大学院経済学研究科教授、2001年より東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻教授。2016年4月より現職。元日本統計学会会長

### PwCあらた有限責任監査法人

#### PwCあらた基礎研究所長 山口 峰男

2004年公認会計士登録。2007年7月のあらた基礎研究所の設立とともに参加し、2014年7月より所長(2016年7月より専任)。大手金融機関における融資及び主計業務、2000年よりPwCネットワークに属する大手監査法人にて金融機関に対する監査及びアドバイザリー、品質管理部門(金融商品担当)等の実務経験を有する。

### 国立大学法人滋賀大学

#### データサイエンス学部教授 データサイエンス教育研究センター副センター長 齋藤 邦彦

1983年名古屋大学理学部卒業。1986年名古屋大学大学院工学研究科情報工学専攻博士前期課程修了。滋賀大学経済短期学部助手(1989年)、同助教授、経済学部助教授(1993年)、同教授を経て現職

### 国立大学法人滋賀大学

#### 経済学部 准教授 宮西 賢次

学歴 1987年同志社大学商学部卒業、1989年大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程終了、1991年同博士後期課程単位取得退学、2000年ノースウェスタン大学J.L.Kellogg Graduate School 博士後期課程単位取得退学  
職歴 1991年滋賀大学経済学部助手、1992年同講師、1994年～現在 同准教授

### PwCあらた有限責任監査法人

#### PwCあらた基礎研究所 専門研究員 鳥羽 至英

1969年 早稲田大学第一政治経済学部経済学科卒業、1983年 商学博士(早稲田大学)。2017年3月まで早稲田大学商学部教授。国際教養大学国際教養学部グローバル・ビジネス課程客員教授。